

同和教育の 深化をめざして

明るい社会をめざして

徳山市立秋月中学校第三学年

谷 本 崇

「同和教育についてどのよう
な考えを持っていますか？」
と質問されたら、一体、何人
の人たちがはつきりと答えら
れるだろうか。ある人は下を
向き、また、ある人は意見を
述べることを拒否するだろう。
そして、恥ずべきことだが僕
もその仲間である。これは、
同和教育に対して知識がない
というよりは、そのことを話
題にしたくないという逃げ腰
の意識があるからではないだ
ろうか。現実には部落差別が
まだまだ存在しているという
事実を誰もが知っているし、
その差別の不合理さについて
も分かっているのに。

この歴史的事実によって、
確かなことが分かった。それ
は、差別されるようになった
人々には、差別される原因は何
も存在しなかったというこ
とだ。
それなのに、江戸時代はと
もかく解放令が出された後も
差別が人々の心の中の問題と
して深く残ってしまったのは、
なぜだろうか。
おそらく、三百年という長

い時間によって日本国民の一
部の人々を差別し、不当に扱
うということにより、自分た
ちの生活を守るといふ弱い、
醜い心ができあがっていった
のであろうか。そして、差別
を解決する方法として、表面
的な法律的な事柄だけが先走
ってしまい、一番大切な心の
改革が遅れてしまったのだ。
現在の同和教育は、心の問題
として存在している。だから、
外からの刺激ではなく、個人
個人の内面的な刺激が一番の特
効薬ではないかと思う。

次に、僕の身近にいる人々
に、体験としての同和教育に
ついて聞いてみた。まず、祖
母は、「私が小さかった昭和初
期のころ、部落の人は他家を
訪ねても、家の裏口から入る
とか気を遣っていたんだよ。そ
れに、あまり親しく口を聞く
と怒られたりしたこともあっ
たしね。差別しているという
罪悪感より、まわりの環境の
中で当然のように、違うんだ
と思わせられていたんじゃない
かね。世の中みんな貧しか
った時代だけど、中でも特に
貧しい生活をしいられていた
ようだったねえ。」そして、母
は、「小さい時から大人の話の
中で何となく感じさせられて
いた。でも、道徳の授業など
で差別はいけないと教えられ
ていたので、少なくとも自分
では、差別はすまいと思ってい
たよ。友人の中には、結婚問
題で悲しい目にあった人もい
たし、何となく、本音とたて
まえの部分を考えていたんじ
やないかねえ。」と話してくれ
た。

この二人の話に同和教育に
対する感じ方を見つけた。
この差はわずかではあるが、
いい方向に向いている。そし
て、この差は、年代ではなく
正しい教育を受けたかどうか
に関係しているようだ。つま
り、同和教育について深く勉
強することにより、そのおこ
りのまちがった伝承や不合理
を知り、一人一人が自分の心
にある差別について認識でき
るのだ。同和教育は心の問題
だから、一プラス一イコール
二というように、あるいは期
限をきって、今日から明日か
らというような解決は難しい
かもしれない。しかし、自分
の心に何が大切かということ
を問いかけることによって、
自分自身の問題として解決す
ることができるとは思わない。
今、世界中には、アメリカ
における黒人問題、南アフリ
カのアパルトヘイト、ユダヤ

人問題など差別に関する多く
の問題がある。皮ふの色や宗
教、あるいは日本のように昔
の政治上の問題などによって、
一部の人々が差別されている。
しかし、人間は、個体として
区別されることはあっても、
同じ人間が差別したり、され
たり、不当に扱われたり、こ
んなことは決してあってはな
らない。現代は科学の時代だ。
百年前にはとても考えられな
かったことを人間は次々と可
能にしてきた。こんな偉大な
力を持った人間が、いつまで
も差別というおろかなことを
続けていくはずはない、と信
じたい。現在一九八八年、あ
と十二年で二十一世紀だ。二
つの世紀を生きる僕たちだけ
こそ、差別のない明るい社
会を二十一世紀にバトンタッ
チしなければならぬ。
「人間は生まれながらにして自
由であり、平等である。」



昭和63年度
同和教育推進
強調旬間特選作文

久米公民館

地区だより

平成 1年 3月 31日

第 11 号

発行 久米公民館
TEL 29-0451

印刷 (株)ふじたプリント社



平成の芽生え

平成元年一月八日生

弘 中 成 治 君

平成になって久米
地区で一番最初に
誕生された成治君
です。
(一月八日午前九時
五分誕生)
産声をあげられた
国立病院でも一番
だったということ
で、二号にちなんで
健やかな成長を願
って命名されました。

	平成元年 2月	63年 2月	62年 2月	60年 2月	55年 2月
男 性	4,866	4,909	4,895	4,866	4,458
女 性	4,690	4,707	4,713	4,683	4,228
計	9,556	9,616	9,608	9,549	8,686
世帯数	3,429	3,381	3,344	3,246	2,900
自治会数	45	45	44	44	42

社会教育施設の拡充
久米公民館館長
当公民館は、本市市制四十
五周年にあたる昭和五十五年
竣工し、社会教育活動の拠点
として地域の皆様方から親し
まれ、ご利用いただいております
ますが、地域の伸展と共に利
用人口が増加手狭となり、増
築の要望がある中、平成元年
度予算編成で、まちづくり基
本構想に掲げてあります重点
施策の四項目に、たくましく
心豊かなまちづくりの中で、
当公民館の増築が決定され予
算計上されました。

また、地域スポーツの振興
発展のため、皆様方の長年の
夢でありました総合運動場も
地権者の方々のご理解ご協力
を得まして、高城・栗ヶ迫地
内に平成元年度末竣工を目指
して建設されることになりま
した。
今、久米地区は山陽自動車
道徳山東インターチェンジ工
事を中心に、大きく変遷しよ
うとしておりますが、各種事
業完成の暁には人口の増加も
予測され、自主と連帯に支え
られたまちづくりが益々重要
視され、新しい施設の拡充と
共にお互いのふれあいを大切
にし、よりよい地域づくりの
ため、コミュニティの輪をひ
ろげたいものです。

平成元年度講座ご案内

久米公民館 (☎29-0451)

東福祉館 (☎25-1513)

開校式は4月19日(水)9時30分~同館講堂

学級講座名	講師	開催予定日	時間
生花(池の坊)	片山先生	第1・3(水)	13:00~15:00
習字	伊藤先生	第2・4(木)	10:00~11:30
編物(手芸)	岡先生	第1・3(木)	9:30~11:30
読書	森元先生	第1(金)	10:00~12:00
パッチワーク	大田先生	第1・3(火)	10:00~12:00
盆裁	大屋先生	第3(日)	9:30~15:00
詩(養流)	吉賀先生	毎週(月) 葵流	18:30~21:30
卓球	藤村・岩本先生	毎週(月・水・金)	10:00~14:00
ジャズダンス	山本先生	毎週(木)	10:30~12:00
生花(小原流)	武広先生	第2・4(火)	10:00~12:00
アクリル画	大田先生	第1・3(火)	13:00~15:00
健康体操	浅田先生	毎週(月)	10:30~12:00
フードサービス	金子先生	第2・4(木)	10:00~12:00
茶道(裏)	河合先生	第1・3(月)	13:00~15:00

学級講座名	講師	開催予定日	時間
生花	重岡先生	第1・3(火) 第2・4(火)	9:30~11:30 19:30~21:30
料理	栄養推進員	第4(火)	19:30~21:30
習字	溝口先生	第2・4(木)	10:00~11:30
洋裁	松本先生	毎週(金)	9:30~11:30
和裁	清水先生	第1・2・3(火)	9:30~11:30
編物	松本先生	第1・2・4(土)	9:30~11:30
ジャズダンス	山本先生	毎週(火)	19:30~21:00
民謡	田中先生	毎週(木)	19:30~21:30
コース	小田先生	第1・3(月)	10:00~12:00
囲碁	山根先生	毎週(金)	19:30~21:30
詩(錦城流)	西川先生	第1・2・3(月) 毎週(土)	13:00~16:00 19:00~21:00
陶芸	高木先生	毎週(木)	9:30~12:00
卓球	未定	毎週(月・水・金)	9:30~16:00
和歌	西川先生	毎週(土)	19:00~21:00
カラオケ	井筒先生	第1・3(月)	14:00~16:00
社交ダンス	藤田先生	毎週(木)	13:00~15:00
居合道	松本先生	毎週(木)	18:00~21:00

申し込み要領

- ◎受講希望者は、四月十八日(火)までに、各館にお申込み下さい。
- ◎講座は、すべて受講生による自主運営です。
- ◎申し込み者が少ない講座は中止することがありますのでご了承下さい。
- ◎公民館、東福祉館の主催する行事には、積極的なご参加をお願いします。
- ◎その他については、各館にお問合せ下さい。

ひとり一学習一スポーツ一趣味

東福祉館「習字教室」

山本久枝

溝口先生に書の教えを受け書の構造や美しさに魅せられています。学生時代に書を習った事はありませんが深く感ずる事はないままに年をとり自分の字の醜拙に恥じ、書を習い始めました。教えを受けたお陰で書に対する鑑賞眼も肥え大和仮名も曲りなり読みとる事が出来古えの人の営みが書を通じて伝わって来るようです。「書は人なり」との例え、女性はずを美しく書くことがロマンではないかと思うのです。四月から習字教室が始まり初歩から親切にご指導して戴けますので、お気軽に多数ご参加お待ちしております。

習字教室



公民館「生花教室」

水津 ヒロ子

毎月、第一、第三水曜日の午後、公民館の和室で、片山先生を講師にお迎えし、生花教室(池の坊)が行なわれています。現在は、全員同じ花材で、もり花のおけいこをしています。

昔からの規則にしばられず、自由に個性を生かして、楽しく勉強しています。時々、庭の片すみや野山から持ってきた花をそえて生け、思わず「いいね。」とみんなではめ合うこともあります。春夏秋冬、美しい自然に恵まれた日本の美を、一輪の花一本の枝に、感情の表現が出来ればと思っています。



シルバークラブ

あなたも!
そしてあなたも!
いっしょに楽しみましょう!!

グループ	代表者	電話	場所	時期
椎育	内山 豊	29-3784	落合・坂本	適時
花壇づくり	石田村雄	25-3734	シルバー畑	"
カラオケ	山本雅枝	25-1104	" 花壇	"
民謡	石田村雄	25-3734	老人憩の家	第1・3(月)
ゲートボール	山本雅枝	25-1104	公民館	毎週(水)
詩吟	石田村雄	25-3734	各地区	適時
川柳	石田スミ	25-3734	公民館	第2・4(月)
大正琴	戸田貞蔵	29-0658	公民館	第3(水)
	藤森数江	25-0875	公民館	第1・3(土)

現在、世はまさに生涯学習時代。昔とった杵柄から未知への挑戦とシルバークラブは貧欲に学んでいます。又、学びを通して仲間づくり、健康づくり、ひいてはボランティア活動等による地域社会への参加等々年を取るのも忘れて活躍しています。

ごら寝族のあなたも一テレビっ子のあなたもどうぞお気軽にご加入下さい。

お問合せは各グループの代表者へどうぞ。



▼瞑想に春眠はらってもう一句 (川柳グループ)

政所自治会は久米地区の東側に位置し、西は鍛冶屋川に接し、東は下松市和田に境し、周南バイパス(現国道一号)がほぼ中央を東西に走り、南北に二分され、国道沿線には諸事業所の進出が見られるようになり、又住宅化が急速に進んで参り、その代表的なのは天神山住宅であります。

また、現在山陽自動車道インターに隣接し、二号線の高架道路改良工事で地区の様変わり著しいものがあります。当自治会は現在六十数世帯

政所自治会 兼重 保

種々な関係で平素はあまり顔を合わせる機会が少いため、併せて懇話会に併せ、懇親会と体育振興会主催のソフトボール大会後の反省会を兼ねた懇親会を開催し、お互いの意思の疎通を図り、コミュニケーションの輪を広げよう及び住宅が築かれております。

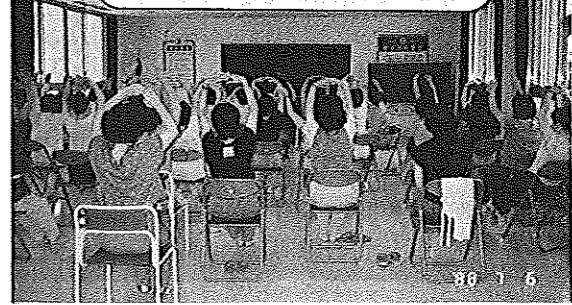
最近国道二号線改良工事に関連し、交通安全体制の確立についての会員の関心が非常に強く、これが対策について万全が期されるよう願っております。

単自治会だより (10)

で、内三分の一相当は借家で三班に区分し、自治会の運営にあたっています。



63年度婦人学級



▲婦人会と共催で5回シリーズで学級を開催いたしました。一部講師の変更があったにもかかわらず、毎回多数出席いただき感謝いたしております。平成元年度も新しい企画を考えておりますので、どうぞお気軽にご参加ください。

久米地区では初めての一人暮らしの老人の方への給食サービスが行われ、婦人会・食推の方々の手作りの昼食を楽しまれました。(久米地区社協主催事業)



平井自治会は久米の東南に位置し家屋は岩徳線の沿線に点在しております。

以前は地区の道路も狭く随分不便でしたが環境整備事業の実施により現在は昔の面影もないほどになりました。そして昨今もまだ、田畑が整地や埋たてがなされて次々と住宅が築かれております。

今、見ますと土着の人より転入された方のほうが多いのではないかと思います。

これからは私たちは笑顔で朝夕の挨拶を交し佳き人間関係を作るように努めます。

私たちの自治会も他聞に洩

平井自治会 山本 猛

れず、子供さんがすくなく六十以上の方が二十七%と高くなっております。したがって高齢者も自助とお互が情報交換を行ない助け合いの輪を広げることを行います。

昨年はY氏がお正月の輪飾りづくりを習得され会員全戸に配布して頂きました。今までに飾ったことのないような輪飾りに皆、びっくりしていました。毎年年度末には奥様同伴で、親睦の宴を催します。

カラオケで唄ったり家庭の心配ごとなど語り合い楽しい一刻を過します。